

# 第40回日本国際保健医療学術大会

## 共催セミナー募集要項

会期 2025年11月1日(土) ～ 2日(日)  
会場 帝京大学 板橋キャンパス (東京都板橋区加賀)  
大会長 山本 秀樹 (帝京大学薬学部 環境衛生学研究室 教授)

## ご挨拶

このほど(一般社団法人)日本国際保健医療学会の第40回大会を開催する事になりました。本年2025年は、1995年に発生した阪神淡路大震災から30年という節目の年であり、ミレニアム2000年に締結されたミレニアム開発目標(MDGs)から25年(四半世紀)、後継の開発目標である国連持続可能な開発目標(SDGs)から10年になります。このような年に大会長を拝命したことは大変光栄です。

本学会は設立40年を迎えますが、その前身は阪神地区で開催されていた「関西医療協力サロン」になります。私は学生ながら1984年に初めて参加する機会があり学生時代のインド・タイでのフィールドワークを報告する機会やアジア医学生会議・連盟(AMSA)について紹介する機会がありました。本学会が1987年に有楽町で開催された第2回大会にも立ち会うことができました。会員となったのは社会人になってからの1989年のことですが、学会の創設期の事を知っている会員が少なくなっている中で、改めて本学会の歴史を振り返り、未来を創る機会に本大会がなればと思います。

私は本学会と関わるようになり、多くの期間をAMDAや岡山大学のある西日本地方会をベースにして活動をしてきましたが、2011年に帝京大学の大学院公衆衛生学研究科の設立に伴い異動して板橋キャンパスに勤務して、公衆衛生学研究科と薬学部環境衛生研究室で、日本の公民館をモデルにした海外のCLC(Community Learning Center)の役割について研究/実践しております。また、本年は第9回東京アフリカ開発会議(TICAD9)が8月に横浜で開催されることから、SDGsを最も必要とするアフリカに「いたばし」から日本の経験が届くことを願って本大会を開催します。

本学術集會を遂行するに当たって、帝京大学、地域住民団体、NPO等の地域社会との連携企画、学生さんら若者の参加する企画を準備しております。経費削減に努めてまいります。昨今の経済事情を考えるとそれでも非常に厳しい状況にあります。各種協賛に対し、是非とも貴社のご理解・ご支援・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

第40回日本国際保健医療学会学術大会  
大会長 山本 秀樹



## 【開催概要】

名 称： 第 40 回日本国際保健医療学会学術大会

主 催： 一般社団法人 日本国際保健医療学会

大 会 長： 山本 秀樹（帝京大学薬学部 環境衛生学研究室 教授）

テ ー マ： 「いたばしから世界へ -地域社会に根差した SDGs 」

会 期： 2025 年 11 月 1 日（土）～11 月 2 日（日） 2 日間

会 場： 帝京大学板橋キャンパス 大学棟本館

### 開催計画の概要(予定)：

- (前日) プレイベント：板橋区内の施設訪問（高島平団地、区立中学校、区立生涯学習センター他）
- ・1 日目：開会式、基調講演、教育講演、シンポジウム、一般演題（口演・ポスター）、市民公開講座、懇親会 など
  - ・2 日目： 教育講演、シンポジウム、一般演題（口演・ポスター）、市民公開講座など

参加予定数： 700 名+300 名(市民公開講座)

予 算： 2, 500 万円程度

お 問 合 先： 第 40 回日本国際保健医療学会運営事務局  
〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-10-4 エムアイビル 4 階  
株式会社プライムインターナショナル内  
Tel: 03-6277-0117 Fax:03-6277-0118  
E-mail：40jagh@pco-prime.com

## 2. 共催セミナー概要

■募集セミナー： 共催セミナー

■募集予定数： 下表参照

■会場規模： 180-200 席程度

■共催金： 下表参照 (税込金額)

日付	セミナー名	時間	座席数	企画	共催金
11月1日(土)	共催セミナー	60分	180-200席	2	400,000円
11月2日(日)	共催セミナー	60分	180-200席	2	400,000円

### (1)共催費に含まれる項目

- ① 会場費(控室の使用料含む)
- ② 機材費(プロジェクター、スクリーン、PC等 基本機材)
- ③ 音響・照明関係費
- ④ 参加登録費 2名様分 \*事前参加申請必要。一般演題発表予定者/単位取得希望者は対象外。

### (2)共催金に含まれないもの：

- ① 座長および演者への謝金、交通費、宿泊費
- ② 控室での飲食費および映像機材(プロジェクター、スクリーン等)
- ③ 参加者用飲食代
- ④ 運営要員人権費(進行・アナウンス・誘導・弁当配布スタッフ等)
- ⑤ ポスター・チラシ、机下紙等制作印刷費
- ⑥ 看板制作費(会場前案内、控室前等)

※会場前看板は、必須とさせていただきます。統一デザインにて運営事務局で作成いたします。

- ⑦ 会場に設置されている機材以外で別途用意する機材(録音・録画・同時通訳機材等)

※①以外の手配は共催セミナー事務局にて手配代行をいたします。発注いただいた手配物につきましては、10%の手配管理手数料がかかります。あらかじめご了承ください。

## 3. 注意事項

■講演数に限りがありますので、日程についてご希望に添えない場合がございます。

■テーマおよび演題等プログラム内容については、調整をお願いすることがございます。あらかじめご了承ください。

■案内チラシなどを作成される場合は、必ず主催者の了解を得てから、印刷するようにしてください。

## 4. 申込み方法

- 別紙「共催セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上、  
2025年8月29日(金)までに、FAXまたは、メールにてご回答ください。  
申込書受領後、請求書を送付いたします。
- 日程等の割当て等の詳細が決定次第、改めてご案内いたします。

## 5. お支払い方法

共催セミナー申込書受理後、運営事務局より請求書を送付させていただきます。期日までに指定口座にお振込みください。

<お振込み先>

三井住友銀行 高田馬場支店 普通口座

口座番号：5071443

口座名：一般社団法人日本国際保健医療学会

(イッパンシャダンホウジンニホンコクサイホケンイリョウガッカイ)

## 6. キャンセル料について

2025年8月29日(金)以降のキャンセルについては、一切お受けできません。キャンセルの場合は100%のキャンセル料が発生いたします。ご了承ください。

## 7. 今後のスケジュール

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| ■共催セミナー参加申込み締切り       | 2025年8月29日(金) |
| ■日時・会場の調整および決定        | 2025年9月5日(金)  |
| ■共催セミナー開催要項送付(開催1ヶ月前) | 2025年10月初旬    |

## 8. 透明性ガイドライン

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

【「第40回日本国際保健医療学術大会」運営事務局】

〒141-0022 東京都品川区東五反田4-7-27-2F (株)プライムインターナショナル内

担当：衣川・蓮池

Tel:03-6277-0117 Fax:03-6277-0118 E-mail: [40jagh@pco-prime.com](mailto:40jagh@pco-prime.com)